

Visa、Being ALIVE Japan 主催 「TEAMMATES SPORT CAMP 2026 山梨」にて 金融教育セッションを実施

～長期療養中の子どもたちが将来のお金との向き合い方を学ぶ機会を提供～

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:アルトゥーロ・プラネル、以下 Visa)は、2026 年 9 月 12 日から 13 日に山梨県で開催された、認定 NPO 法人 Being ALIVE Japan(本部:東京都世田谷区、理事長:北野 華子、以下 Being ALIVE Japan)主催の「TEAMMATES SPORT CAMP 2026 山梨」に協力企業として参加し、その中で 9 月 12 日に長期療養中の子どもたちとそのきょうだいを対象とした金融教育セッションを実施しました。

TEAMMATES SPORT CAMP は、長期療養中の子どもたちがスポーツやレクリエーション活動を通じて仲間とのつながりを築き、療養生活の中でも「青春」を経験するとともに、病気とともに生きる力や自立を育むことを目的としたプログラムです。山梨県南都留郡富士河口湖町で開催され、長期療養中の子どもたちとその家族、計約 30 名が参加しました。Visa は 2020 年より協力企業として本キャンプを継続的に支援しています。



楽しみながら将来とお金の役割を考える金融教育セッション

Visa が実施した金融教育セッションでは、キャッシュレス決済の仕組みやお金の役割について学んだ後、参加者がチームでレモネードショップづくりに挑戦する体験型ワークショップを実施しました。

子どもたちは、限られた予算の中で何にお金を使うか、商品価格をどのように決めるかをチームで考えながら、計画的なお金の使い方について学びました。また、キャッシュレス決済の体験を通じて、お金や決済の仕組みへの理解を深めました。

また、Visa 社員は、金融教育セッションの実施を含むキャンププログラムへの協力を行うとともに、キャンプ運営の支援にも参加しました。長期療養中の子どもたちやその家族との交流を通じて、Being ALIVE Japan による本プログラムの実現をサポートしました。

Visa は今後も、Being ALIVE Japan をはじめとするパートナーとの協働を通じて、誰もが可能性に挑戦し、自分らしく未来を描ける社会の実現に貢献してまいります。

###

【Visa の金融教育への取り組み】

Visa は、誰もが金融に関する知識と実践的なスキルを身につけ、自信を持ってお金に関する判断ができるよう、長年にわたり金融教育に取り組んでいます。デジタル教材やゲーム、教育教材の開発協力や学校での授業実施など、わかりやすく親しみやすい学びを通じて、次世代の金融リテラシー向上に向けて金融教育の機会を広げています。

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、事業者、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com) (英語サイト) または www.visa.co.jp (日本語サイト) をご覧ください。